

仮想環境 Virtual Box と Ubuntu 14. 04. 5 LTS のインストール手順

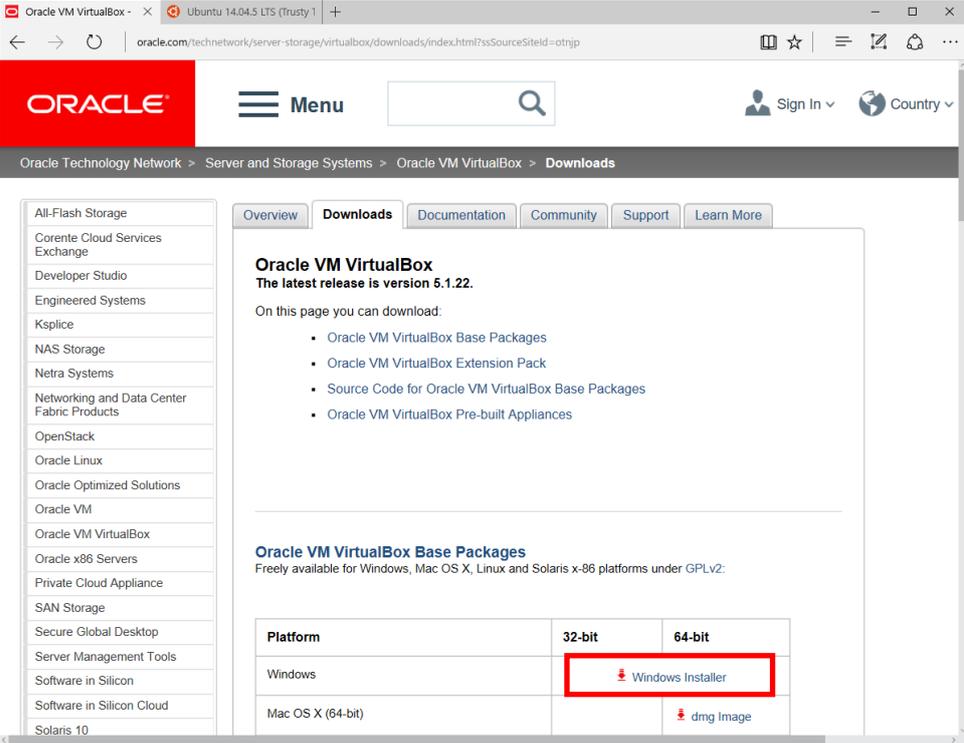
Virtual Box インストール

ORACLE のホームページより、VirtualBox をダウンロードし、インストールします。今回使用したバージョンは次となります。

VirtualBox Graphical User Interface

Version 5.1.22 r115126 (Qt5.6.2)

Copyright © 2017 Oracle Corporation and/or its affiliates. All rights reserved.



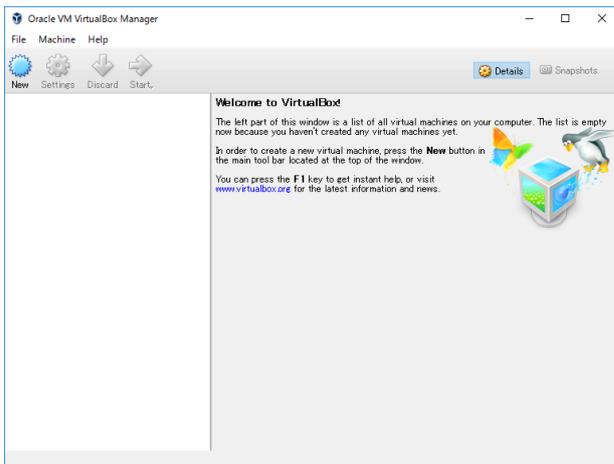
The screenshot shows the Oracle VM VirtualBox Downloads page. The page title is "Oracle VM VirtualBox" and the latest release is version 5.1.22. The page lists several download options:

- Oracle VM VirtualBox Base Packages
- Oracle VM VirtualBox Extension Pack
- Source Code for Oracle VM VirtualBox Base Packages
- Oracle VM VirtualBox Pre-built Appliances

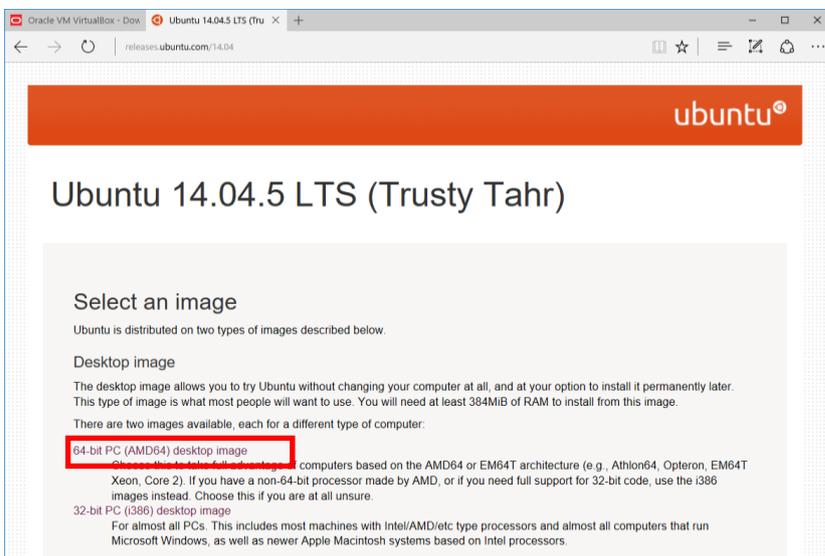
Below the list, there is a section for "Oracle VM VirtualBox Base Packages" which are freely available for Windows, Mac OS X, Linux, and Solaris x-86 platforms under GPLv2. A table at the bottom lists the download options for different platforms:

Platform	32-bit	64-bit
Windows	Windows Installer	
Mac OS X (64-bit)		dmg Image

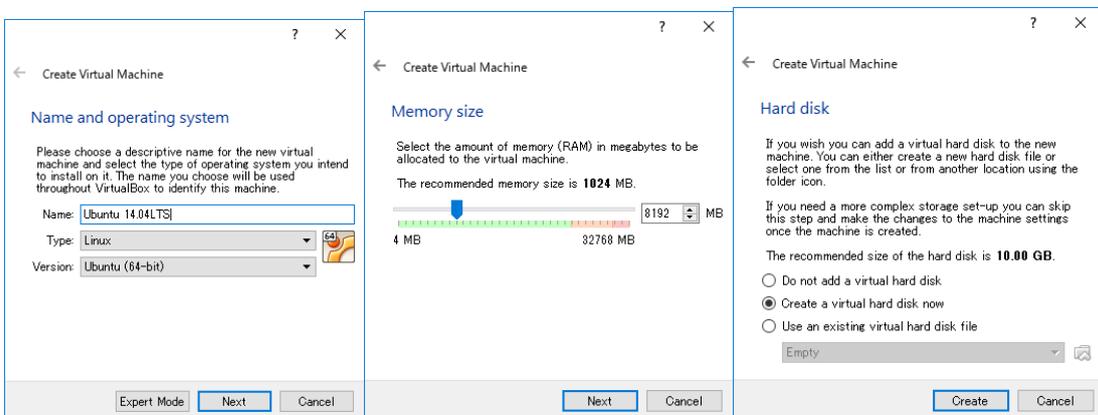
インストールが完了すると、次の画面が表示されます。



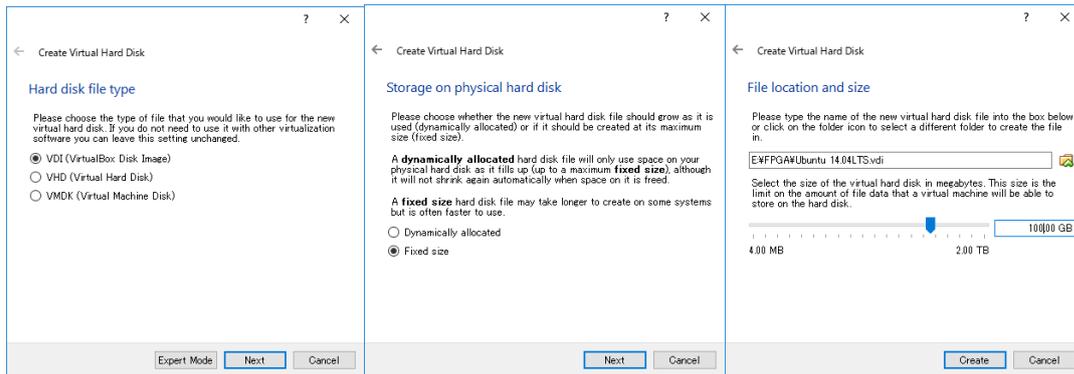
続いて、Ubuntu* 14.04.5 LTS の ISO ファイルである、



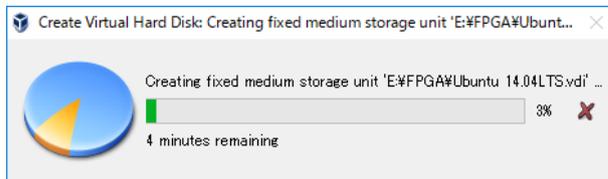
ubuntu-14.04.5-desktop-amd64.iso を <http://releases.ubuntu.com/14.04/> からダウンロードします。そして VirtualBox の New ボタンをクリックし、次のとおり設定を行います。



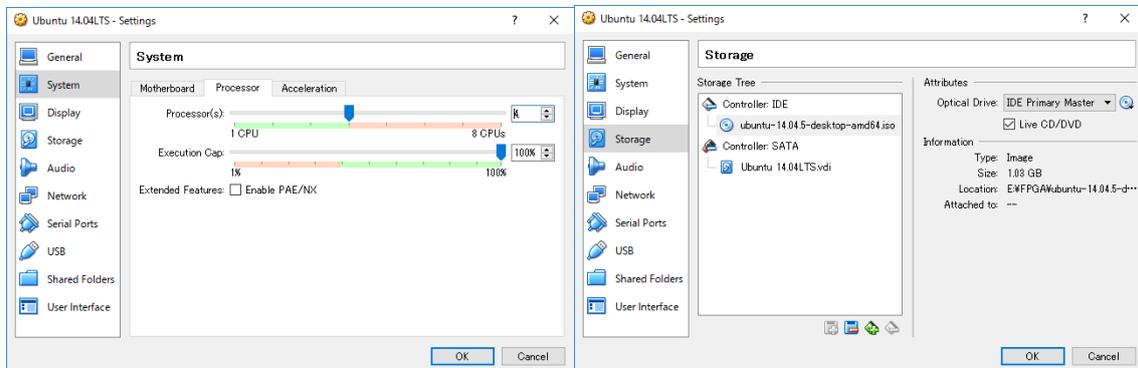
OS は Linux* Ubuntu* 64bit、Memory 8GiB 以上、HDD はバーチャル HDD を選択、



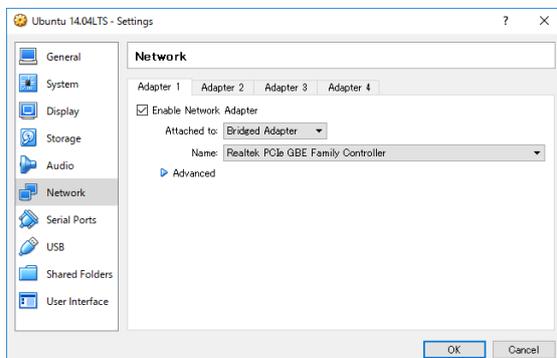
HDD 種類は VDI、速度を重視し固定サイズを選択、HDD のサイズは 100GiB 以上を選択してください。100GiB では、インテル® Quartus® Prime、インテル® SoC FPGA EDS のインストールおよび Linux*ビルドで、ぎりぎりのサイズです。HDD に余裕がある場合は、200GiB 位割り当ててください。最後に Create をクリックすると、仮想 HDD の構築を開始します。



HDD 構築完了後、有効になった Settings ボタンをクリックします。System にて CPU コア数を指定し、Storage でダウンロードした ISO ファイルを CD-ROM にマップします。



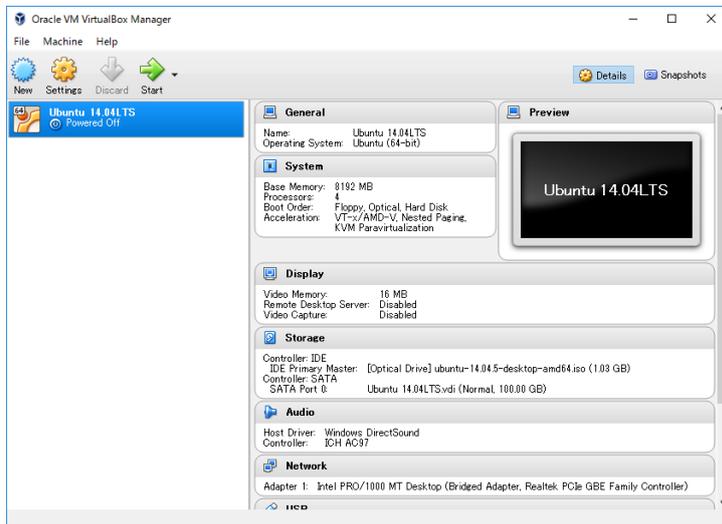
Network をクリックし、Bridged Adapter としてデバイスを追加します。



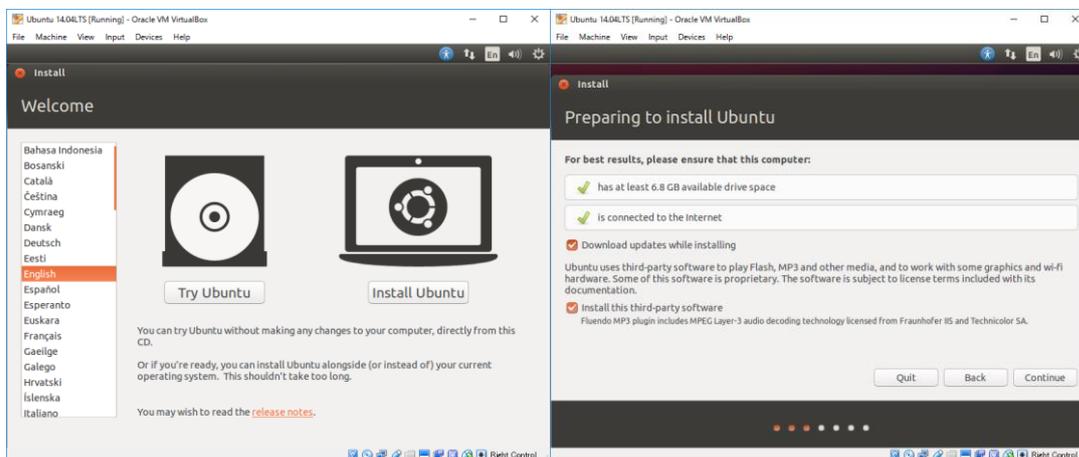
最後に OK を押せば、VirtualBox のインストールは完了です。そして、Ubuntu*インストール後に、Windows*とファイル交換を行うための共有フォルダーの設定を行います。

Ubuntu* 14.04.5 LTS インストール

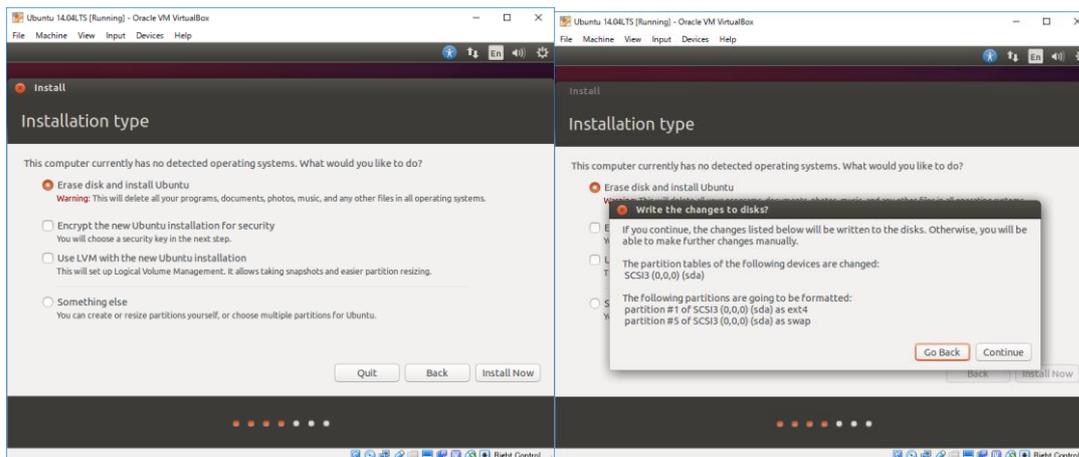
VirtualBox のメイン画面で、START ボタンをクリックし、Ubuntu*インストーラーを起動します。



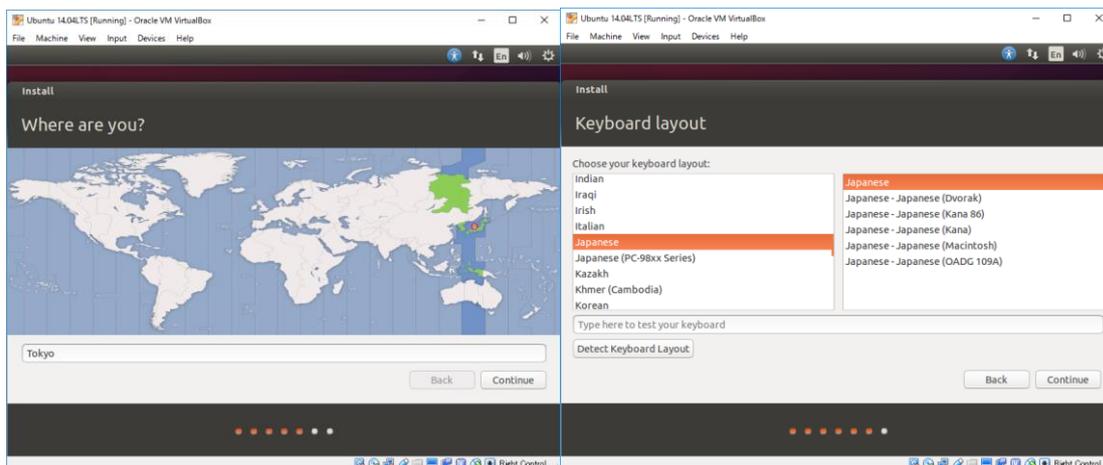
Ubuntu*の起動が完了すると、次の画面が表示されますので、” Install Ubuntu” をクリックします。クリック後は、Preparing to Install Ubuntu 画面で、Download updates while installing と Install this third-party software をチェックして、Continue をクリックします。



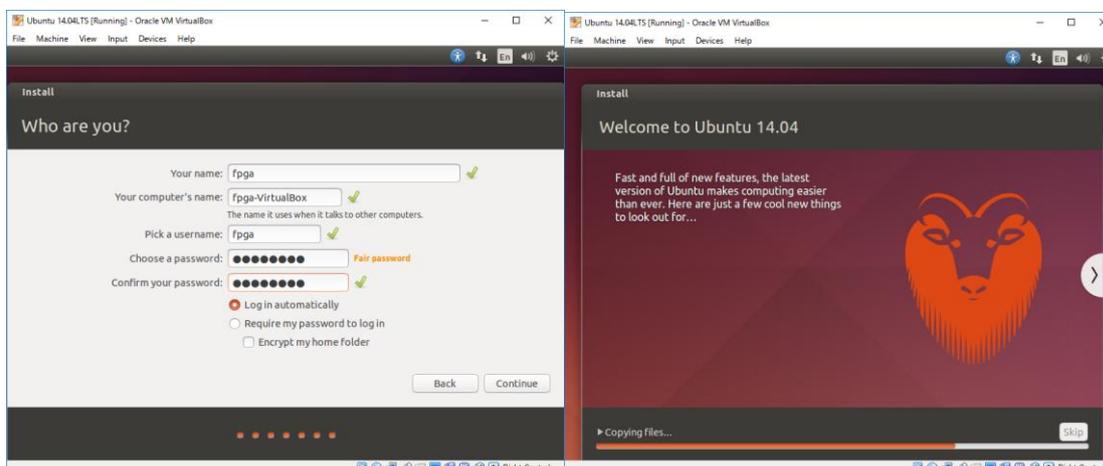
次に、Installation Type は Erase disk and install Ubuntu を選択して、” Install Now” ボタンをクリックすると、HDD を変更する旨の確認ダイアログが開きますので、” Continue” をクリックし、インストールを続けます。



“Where are you?” で、Tokyo を選択し、“Continue” をクリックします。次に、“Keyboard layout” でキーボードの種類を選択します。一般的な日本語キーボードであれば、Japanese→Japanese を選択します。

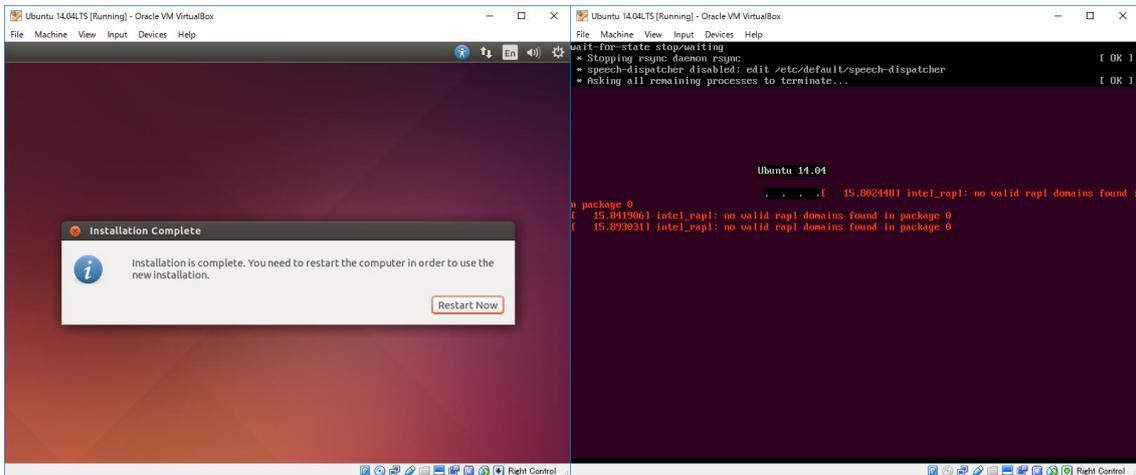


次は、“Who are you?” で、アカウントとパスワードの設定です。今回名前は fpga とし、Log in automatically を選択し、自動ログインとしました。また、任意のパスワードを入力してください。これは管理者権限のパスワードにもなっていますので、忘れないでください。そして、“Continue” をクリックします。これで OS ファイルコピーを開始します。

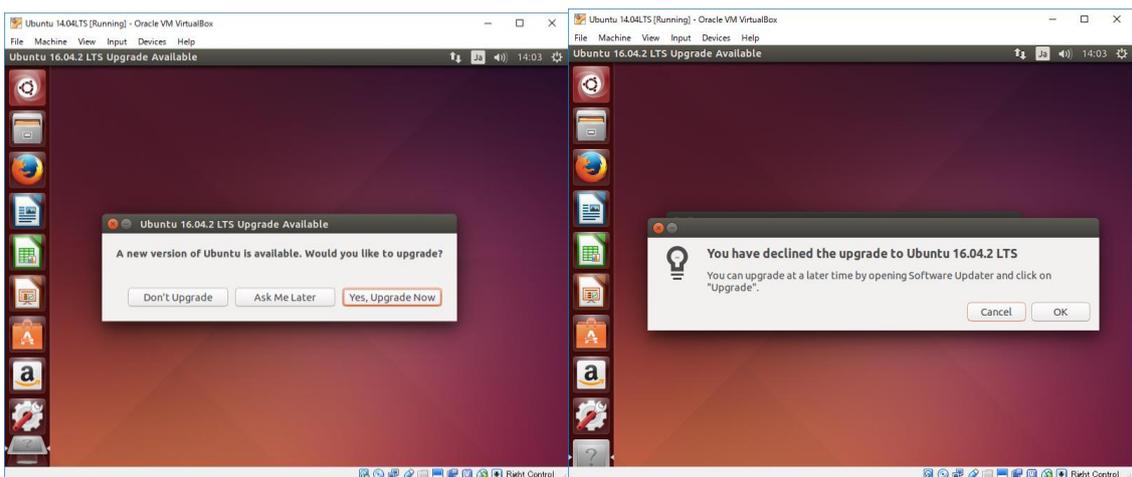


インストールが完了すると、Install Complete ダイアログが開きますので、“Restart Now” をクリックし、Ubuntu*を再起動させます。次の画面が表示されたらリターンキーを押して

ください。



そして、再起動が行われ、Ubuntu*が起動します。起動直後に新 OS にアップグレードするかの問い合わせダイアログが開きますが、“Don’ t Upgrade” をクリックし、その後表示される、確認ダイアログでは“OK” をクリックして、閉じてください。



これで、Ubuntu*のインストールは完了です。